



奈良県感染症情報

令和元年 第33週(8月12日～ 8月18日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病 警報発令中

今週の概要

- 風疹に関する追加的対策

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.62	(2.38)	→	→	↘	↘
2	手足口病	2.53	(3.06)	↓	↓	↓	→
3	ヘルパンギーナ	1.65	(1.71)	→	↘	→	↑
4	RS ウイルス感染症	1.09	(0.88)	↑	↘	↑↑	↘
5	A群溶連菌咽頭炎	0.65	(0.97)	↘	↓	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

手足口病は、徐々に減少していますが、定点当たり報告数が「2」を下回るまでは、警報は継続しており、まだまだ流行している状態です。手足口病とヘルパンギーナはともにエンテロウイルスによる感染症です。症状が軽快してもしばらくの間、便中にはウイルス排泄が続きますので、トイレやおむつ交換の後にはしっかり手を洗いましょう。

RS ウイルス感染症が、徐々に増加しています。このところ、9月に大きく流行することもあり、今後の流行状況には注意が必要です。RS ウイルスは、免疫ができてくいため何度も感染します。年長児や成人では症状は軽くなりますが、免疫の弱い乳児や高齢者が感染すると、重症化し、死亡することもあります。流行する時期には、軽い咳や鼻水など症状がある人は、乳児・高齢者に近づかないような配慮が必要です。

❖ 風疹に関する追加的対策 ❖

現在の風疹の発生状況等を踏まえ、風疹の感染拡大防止のため、追加的対策が実施されています。予防接種法に基づく定期接種の機会が一度もなかった1962年4月2日～1979年4月1日生まれの**男性(現在40歳～56歳)**について、2022年3月末までの間、原則無料で予防接種を受けられる定期接種の対象とし、市区町村からクーポン券が配布されています。

なお2019年度は、1972年4月2日～1979年4月1日生まれの男性にクーポン券が送付されます。クーポン券を使用すれば原則無料で抗体検査及び予防接種を受けられます。2019年度にクーポン券が送付されない対象者も市区町村に希望すればクーポン券を発行し、抗体検査を受けられます。なお、自治体により事業の開始時期や対応が異なるため、お住まいの市区町村にお問い合わせください。

< https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_06165.html >

ラグビー日本代表©JRFU

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 第 33 週 8 月 12 日 ~ 18 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	2 (0.04)		2 (0.14)					
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	37 (1.09)	2 (0.22)	3 (0.33)	12 (1.71)	19 (3.17)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	18 (0.53)	2 (0.22)	4 (0.44)		8 (1.33)	4 (4.00)		
A群溶連菌咽頭炎	22 (0.65)	2 (0.22)	5 (0.56)	5 (0.71)	9 (1.50)	1 (1.00)		
感染性胃腸炎	89 (2.62)	14 (1.56)	36 (4.00)	8 (1.14)	29 (4.83)		2 (1.00)	
水痘								
手足口病	86 (2.53)	20 (2.22)	15 (1.67)	10 (1.43)	30 (5.00)		11 (5.50)	
伝染性紅斑	17 (0.50)	8 (0.89)	3 (0.33)	1 (0.14)	5 (0.83)			
突発性発しん	6 (0.18)	3 (0.33)			3 (0.50)			
ヘルパンギーナ	56 (1.65)	7 (0.78)	17 (1.89)	12 (1.71)	13 (2.17)		7 (3.50)	
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	5 (0.50)		4 (1.33)		1 (0.50)			
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市1、郡山3、中和3)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(郡山1、吉野1)
4類感染症	デング熱1件(中和1)
5類感染症	梅毒1件(中和1)

❖ 第 33 週のトピックス ❖

国立感染症研究所・戸山庁舎 2019年一般公開

◆日時:2019年9月28日(土)10:00-17:00(入場は16:30まで)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/open-campus/openhouse/open-campus-toyama/9029-openhouse2019-02.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男						1															1	5645
	女											1										1	5858
RSウイルス感染症	男		2	3	9	4	3		1													22	292
	女			1	11	2		1														15	247
咽頭結膜熱	男			3				1	1	1	1											11	326
	女			1				2	1	1	1											7	234
A群溶連菌咽頭炎	男				1	1	1	1	2	1			1	2								11	1148
	女				1	1	1	2	1	1			2	1								11	857
感染性胃腸炎	男		4	2	3	5	3	4	1	2	1	3	5	4	8							45	3242
	女		3	3	2	5	2	5	1		1	4	7		11							44	2947
水痘	男																						174
	女																						123
手足口病	男		7	13	13	6	2	4														49	1493
	女		5	7	8	8		3	1	4			3		1							37	1280
伝染性紅斑	男				1		3		1	1			2									8	207
	女					1	2	2				1										9	180
突発性発しん	男		1		3	1																5	240
	女			1																		1	184
ヘルパンギーナ	男		3	10	3	4	2	2		3	1	1										29	346
	女		6	6	4	1	4	3	2			1										27	313
流行性耳下腺炎	男																						30
	女																						27
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男															1						1	105
	女																1	2	1			4	103
細菌性髄膜炎	男																						6
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						5
	女																						3
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	20
	女																						24
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						46
	女																						33

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

